

Kashimura

TI-190/NTI-190/KJ-300

保管用

保証書付

国内・海外兼用 トラベルクッカー  
折りたたみ式 温度切替機能付

## 取扱説明書



- \*このたびは、当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。
- \*ご使用前に取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- \*本製品を調理以外の目的で絶対に使用しないでください。
- \*ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- \*保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめになり、レシート・取扱説明書と共に大切に保管してください。

### もくじ

安全上のご注意、警告・注意	1-4	保証書	7
故障かな?と思ったら	5	各部の名称と働き	8-9
海外の電気事情	5	使用する前に	9
製品仕様	6	使用方法	10-11
保証規定	6	お手入れの仕方	11

# 安全上のご注意

## —必ずお守りください—

- ※ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ※ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- ※注意事項は次のように区分しています。  
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、  
次の区分で説明しています。

 <b>警告</b>	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
 <b>注意</b>	この表示は「人が障害を負う可能性が想定される内容や物質的損害の発生が想定される内容」を示しています。

本文中や本体に使われている図記号の意味は、  
以下のとおりです。

	この記号は必ず実行していただく「強制」内容を示しています。
	この記号は行ってはいけない「禁止」内容を示しています。

## **警告**

 <b>強制</b>	*使用後は必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、コードは本体から抜く。(火災や事故の原因となります。)
	*定格15A以上のコンセントを単独で使用する。(他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。)
	*電源プラグは根元まで確実にコンセントへ差し込む。 (感電や発熱による火災の原因となります。)
	*電源プラグにほこりが付着している場合は、よく拭き取ってからコンセントに差し込む。コンセント周りもほこりの付着が無いように拭き取る。(感電や発熱による火災の原因となります。)

# ⚠ 警告

 <b>強制</b>	<p>*シリコン部は必ず全て引き出した状態で使用する。(故障や事故、やけどや怪我の原因となり大変危険です。)</p>
	<p>*乳幼児の手の届かないところに置く。お子様だけで使用しない。 (付属品や部品などの誤飲による事故やトラブルや、やけどや感電などのけがをするおそれがあります。万一、部品の誤飲やけがをした場合には、すぐに医師に相談してください。)</p>
 <b>禁止</b>	<p>*使用中や使用直後はヒーターや製品本体が高温のため触らない。 (やけどの原因となります。)</p>
	<p>*使用直後にふたを取らない。(高温の蒸気が一気に広がるため危険です。やけどの原因となります。時間をおいて取ってください。)</p>
 <b>禁止</b>	<p>*電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。(感電・ショート・発火の原因となります。)</p>
	<p>*電圧切替スイッチが100V-120Vの位置の時は、220V-240Vの電圧では絶対に使わない。(故障や事故の原因となります。)</p>
	<p>*引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナーなど)の近くで使用しない。(爆発や火災の原因となります。)</p>
	<p>*不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使用しない。 (火災の原因となります。)</p>
	<p>*満水(MAX)目盛り以上に水を入れない。食品を入れる際にも、水を含めて規定容量以下を必ず守る。(熱湯の流水や吹きこぼれが発生し、やけどや怪我の原因となり大変危険です。)</p>
	<p>*本体を転倒させない。必ず水平で安定した場所に置いて使用する。 (熱湯が流れ出て、やけどや怪我の原因となり大変危険です。)</p>
	<p>*注ぎ口をふさがない。(熱湯の吹きこぼれが発生し、やけどや怪我の原因となり大変危険です。)</p>
	<p>*電源を入れたまま放置しない。(火災の原因となります。)</p>
 <b>水ぬれ 禁止</b>	<p>*水に浸けたり、かけたり、丸洗いしない。(防水機能はありません。ショート・感電・故障の原因となります。)</p>
	<p>*濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない。 (感電やけがの原因となります。)</p>
 <b>分解 禁止</b>	<p>*電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものをのせたり、はさみ込んだり、加工したり、本体に巻きつけたりしない。(火災・感電・故障・けがの原因となります。)</p>
	<p>*分解・修理・改造しない。(火災・感電・故障・けがの原因となります。)</p>

# ⚠ 注意

 <b>強制</b>	<p>*コンセントから電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く。(感電やショートして発火することがあります。)</p>
	<p>*使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。(怪我や火傷、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。)</p>
	<p>*連続使用する場合は1時間以上、間をあけて使用する。 (ヒーターの安全装置が働き正常に動作しない場合があります。)</p>
	<p>*ご使用の前にシリコンに変形や穴がないか確認する。異常がある場合は使用しない。シリコン部を折りたたんだまま電源を入れない。 (事故の原因となります。)</p>
	<p><b>*必ず付属のふたをしっかりと閉じて使用する。(※レトルト食品袋の湯煎のみ、蓋を閉じずに使用する。 ※次項目参照)</b></p>
	<p><b>*レトルト食品を湯煎する際は、鍋に蓋をしない。その際、水の量は必ず200ml以下にする。食品を入れる際には、水を含めて規定容量以下を必ず守る。(熱湯の流水や吹きこぼれが発生し、やけどや怪我の原因となり大変危険です。)</b></p>
	<p>*使用後は必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを本体から抜いてから食品を本製品から取り出す。 (電源コードが装着された状態に気づかずに本体を動かさない。電源コードに引っ張られ本体がバランスを崩し、熱湯の飛散や湯こぼれなど、危険な事故の原因となります。)</p>
	<p>*使用後は必ず食品を本製品から取り出し、他の器や皿に移してから食する。本製品に直接口をつけたり、本製品から直接食事をしない。 (高温部に触れ、やけどや怪我の原因となります。)</p>
	<p>*お手入れは冷えてからおこなう。(やけどの原因となります。)</p> <p>*定期的に点検し、使用前に異常がないか確認する。</p>
 <b>禁止</b>	<p>*100V-120Vおよび、220V-240Vの電圧範囲以外では使用しない。 (故障や事故の原因となります。)</p>
	<p>*使用中に電圧切替スイッチの切り替えはおこなわない。 (故障や事故の原因となります。)</p>
	<p>*金属等の異物を入れて使用しない。(故障や事故の原因となります。)</p>
	<p>*業務用で使用しない。事故や故障の原因となります。</p>
 <b>水ぬれ 禁止</b>	<p>*水のかかるところや火気の近くで使用しない。 (感電や漏電・本体の変形や火災・故障の原因となります。)</p>
	<p>*直射日光が当たる場所や、高温多湿の場所では使用しない。</p>
	<p>*浴室内や湿気の多い所には保管しない。 (絶縁劣化により感電することがあります。)</p>

# ⚠ 注意

 <b>禁止</b>	<p>*本体を傾けたり、ゆすったりしない。 (熱湯が流れ出て、やけどや怪我の原因となります。)</p>
	<p>*空だきをしない。(鍋に何も入れずに通電しないでください。 ヒーターが高温になり危険です。)</p>
	<p>※水以外の液体(油やアルコール類)で調理したり、沸かしたりしない。 (故障や汚れ、事故の原因となります。)</p>
	<p>*水を入れていない状態でダイヤルスイッチをMINやMAXにしない。 (故障や発火の原因となります。)</p>
	<p>*本製品を逆さまにして電源を入れたり保管したりしない。 (故障や発熱による周辺家具などの損傷原因となります。)</p>
	<p>*本製品を逆さまや横にして使用したり不安定な場所で使用しない。 (故障や発熱による周辺家具などの損傷原因となります。)</p>
	<p>*湯沸かし中は湯をそそがない。 (熱湯の湯はねや高温蒸気で、やけどや怪我の原因となります。)</p>
	<p>*付属の透明ふた以外のふたやふきんなどでふさがない。(熱湯の吹きこぼれや湯はねが発生し、やけどや怪我の原因となります。)</p>
	<p>*電子レンジやオーブンの中に入れたり、ガスコンロやIHヒーターやストーブなどの上に置いたり使用したりしない。(故障や爆発の原因となり大変危険です。)</p>
 <b>禁止</b>	<p>*本体の注ぎ口の位置と、ふたの注ぎ口の位置をずらさない。しっかり注ぎ口同士の位置を合わせ、必ず最後まで閉めてから使用する。 (熱湯の吹きこぼれが発生し、やけどや怪我の原因となります。)</p>
	<p>*使用中にふたを上から押したりシリコンを変形させない。使用中に本体の場所を動かしたりしない。(熱湯が飛び出す危険があります。)</p>
	<p>*注ぎ口に手や顔を近づけない。 (高温蒸気で、やけどや怪我の原因となります。)</p>
	<p>*ふたを開けるときの蒸気に触れない。 (高温蒸気で、やけどや怪我の原因となります。)</p>
 <b>禁止</b>	<p>*本製品に直接口をつけたり、本製品から直接食事をしない。 (熱湯の湯はねや高温の蒸気で、やけどや怪我の原因となります。)</p>
	<p>※本体を落としたりぶついたりしない。(鍋や本体を落としたり、固いものにぶつけるなどの強い衝撃を与えると故障の原因となります。)</p>
	<p>*落としたり、ぶついたりして、破損したら使用しない。 (感電や発火の原因となります。)</p>
	<p>※子供の手の届く所には保管しない。(事故の原因となります。)</p>

# 故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因	処置
沸騰するまでの時間がとても長い。	100V-120V地域で電圧切替スイッチが220V-240Vになっている。	電圧切替スイッチを100V-120Vの位置に切り替えてください。
再沸騰させたいのにスイッチがONにならない。	使用直後は過熱保護機能が働いた状態のままのため、スイッチはONになりません。	スイッチをOFFに位置に切りかえ、ヒーター温度が下がってから、再度スイッチを入れてください。
使用中や使用後に白い結晶が浮遊したり付着し、内部が白くなる。	水に含まれている天然のミネラル成分が結晶したもので、本製品の品質には問題ありません。	そのままご使用ください。
底面から水が出た。	沸騰時の蒸気が冷えて底面の水抜き穴から出た。	水を拭き取ってください。
	水を入れたまま本体を傾けたため、水が本体を伝って水抜き穴から出た。	
スイッチのLEDランプがつかない。	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	電源コードが本体から抜けている。	電源コードを本体に装着してください。
	電源コードが断線している。	
使用中に電源コードを動かすとスイッチのLEDランプがついたり消えたりする。	電源コードが断線しかけている。	ただちに使用を中止してください。
こげくさい臭いがする。		
その他の異常・故障がみられる。		



以上の処置をしても状態が改善しない場合は、事故防止のため、ただちに使用を中止してください。



- ※本体を持ってお湯を注ぐ場合に傾けすぎない。
- ※必ず取っ手を2本持つ。
- ※使用直後の取っ手は高温のため触らない。
- ※必ずしっかりとふたを閉めた状態で取っ手を持つ。
- ※ふたの間隙から熱湯が溢れ出さないように注視しながら注ぐ。



製品仕様				
電源	AC100-120V / AC220-240V		※電圧切替式(P9参照)	
消費電力	500W-720W / 600W-720W			
周波数	50/60Hz	電源コード長さ	1m	プラグ Aタイプ (日本国内用)
安全装置	サーモスタット・温度ヒューズ			
容量	MIN 約400ml / MAX 約800ml			
スイッチ	OFF / MIN(弱) / MAX(強)(約100℃)			
各部材質	透明ふた	ポリカーボネート	本体ヒーター一部	ステンレス
	取っ手	シリコン	付属トレイ	ポリプロピレン
	本体折りたたみ部	シリコン	本体ハンドル	ポリカーボネート
使用環境温度	0~35℃	付属品	専用トレイ/専用ポーチ/専用コード	
本体寸法	180Φ×170H(mm)	本体重量	540(g)(※コード等、付属品含まず)	

※沸騰時間は入力電圧、水量/容量、水温、環境により異なります。  
 参考目安)入力100V時/800ml(水のみ)/水温10℃▶12分30秒  
 入力230V時/800ml(水のみ)/水温10℃▶10分

非対応				対応				
-----	---	---	---	----	--	---	---	---

## 空だき防止機能 / 過熱保護機能について

電源をOFFにするのを忘れてしまい空だきをしてしまった場合や、本体のみを動作させてしまった場合など、本体のヒーター部分が異常に熱くなってしまった場合には、自動的に安全装置(サーモスタット)が働き電源がOFFになります。

安全装置(サーモスタット)が働いて電源がOFFになってしまった場合は、本体のヒーター部分が冷めないと元の状態に復帰しませんので、電源スイッチをOFFにして冷めるまでお待ちください。冷めれば元の状態に復帰いたします。

※炊飯の蒸らし時間中など、水分量が少ない時や本体温度が高い時は、空焚き防止機能が働いて電源ON/OFFが自動で繰り返され、LEDランプが点灯/消灯を繰り返すことがあります。故障ではありません。炊飯中の場合はそのまま炊飯を続け、完了時間(開始から約40分後)にスイッチをOFFにしてください。

## 海外の電気事情

※洗面所のコンセントは電気カミソリ専用の低電流になっている場合があります。室内のコンセントをご使用ください。

※室内でも掃除機専用になっていて、チェックアウト後にしか通電しないコンセントがあります。電気製品が作動しない場合は、別のコンセントをご利用ください。

※コンセントの横にスイッチがあり、スイッチを入れないと通電しないタイプがあります。

# 保証書

品番		保証期間		お買い上げ日	
TI-190/NTI-190/KJ-300		お買い上げ日より1年間		年 月 日	
お客様	ご住所				
	お名前		様	電話番号	
故障内容記入欄				レシート貼付け欄  必ず、お買い上げ店舗の レシートをご貼付願います。 レシートの提示がない場合には 無償修理対象外となります。	
販売店名・印					

## 【保証規定】

- 保証期間内に正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付けラベルなどの注意書に従った使用状態)で万一故障した場合には、当社指定の方法で無償修理をさせていただきます。当社の判断により製品交換をさせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、保証書とレシートを商品に添えてお買い上げいただいた販売店までお持ちください。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内の修理もお受けかねます。
- 保証期間内でも次の様な場合は有償修理となります。
  1. 保証書とレシート(必ず購入日が確認できるもの)をご提示いただけない場合
  2. 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
  3. 使用上の誤り、他の機種から受けた障害または不当な修理や改造による故障や損傷
  4. お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障や損傷
  5. 火災、地震、風水害、落雷等の天変地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障や損傷
  6. 一般家庭以外(例えば業務用)での仕様による故障や損傷
  7. 部品や付属品の交換、部品や付属品の単品販売はお受けかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の障害については当社はその責任を負わないものとします。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。  
(This warranty is valid only in Japan.)
- この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

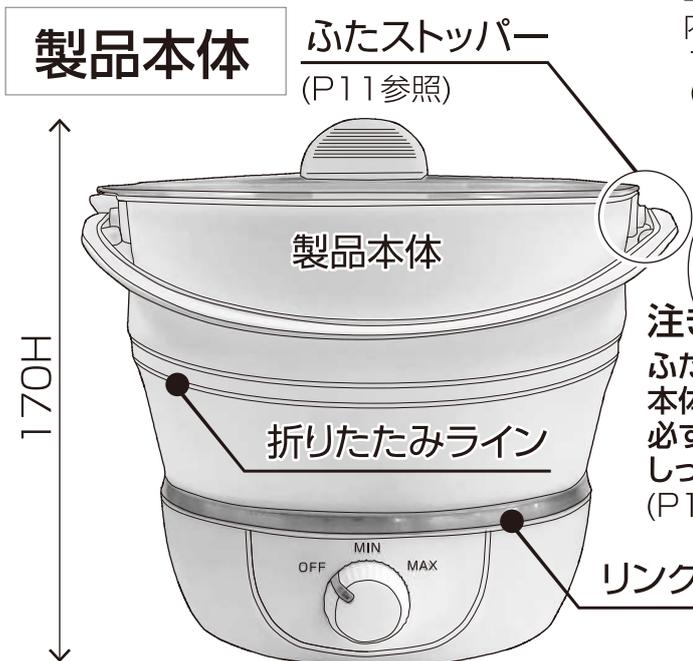
株式会社カシムラ

〒120-0005 東京都足立区綾瀬6-9-28  
http://www.kashimura.com

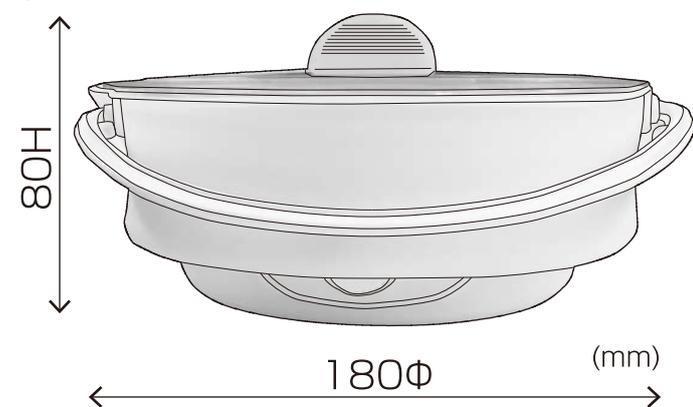
7

お問い合わせ:03-5613-1332  
月～金 10:00～12:00/13:00～17:00  
祝日・夏期・年末年始は除く

# 各部の名称と働き



コンパクトに折りたためる



## 本体折りたたみ部

折りたたみしやすく張りのあるシリコン素材

## 本体ヒーター部

全面ステンレスで素早く沸騰

## 本体ハンドル

バランスの取りやすい2本ハンドル(ふたストッパー付き)

## ふた

内部が見やすい透明ふた  
160φ (mm)

取っ手

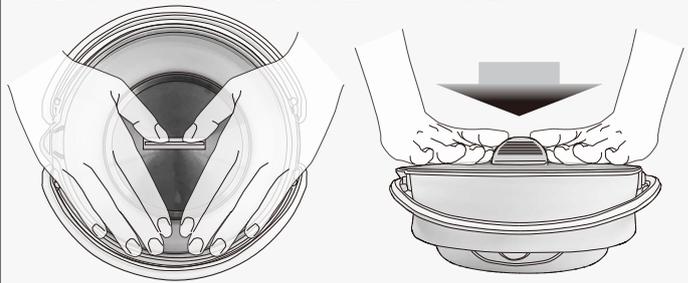
## 注ぎ口

ふたの注ぎ口と本体の注ぎ口を必ず合わせてしっかりとめ込む  
(P11参照)

リング部

## 折りたたみ方法

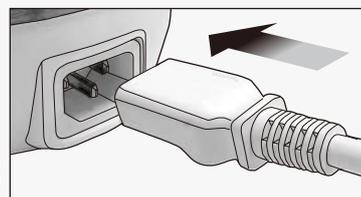
ふたをしっかりと閉めた状態で、真上から両手で垂直にゆっくりと押し込む。折りたたみラインに沿ってシリコンが折りたたまれますので、戻りがないように最後までしっかりと押し込んでください。



## 本体裏側

### コード脱着部

持ち運び便利な脱着式



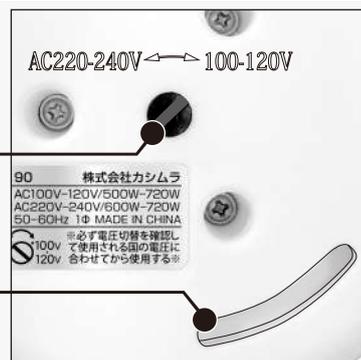
## 本体底面

### 電圧切替スイッチ

必ず確認してから使用すること。(P9参照)

### 水抜き穴

蒸気が冷えた時の水滴が逃げるための穴

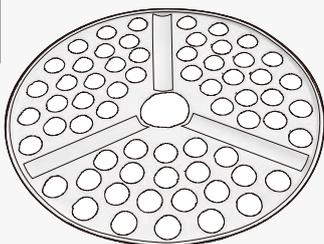


ダイヤルスイッチ 2段階温度調節が可能  
LEDランプ MIN/MAX時に点灯



## 付属品

付属トレイ  
蒸し野菜などを  
乗せられる  
140φ  
(mm)



専用ポーチ  
持ち運びに便利なポーチ付



220W  
220H  
(mm)

専用コード コード長:1m  
Aタイプ電源プラグ



※コンセント形状が異なる海外の  
地域でご利用になる場合は変  
換プラグが別途必要です。

# 使用する前に

## 《初めてご使用になる前に》

- ※鍋を2~3回すすぎ、一度お湯を沸かし、沸いたお湯を捨てた後、再度すすぎをしてからご使用ください。(湯沸かし中に特有の臭いがする場合がありますが、本体が馴染むと無くなります。)
- ※ご使用の初期段階で加熱部分より白煙・発熱臭が発生する場合がありますが、異常ではありません。

1)必ずはじめに本体底面の電圧切替を確認して、使用する国や各地域の電圧に合わせて、100V-120Vまたは220V-240Vに電圧切替スイッチを切り替える。

## 電圧切替スイッチ

- ※必ず電源スイッチを切り、電源プラグが抜いてある状態で、しっかりと確実に切り替える。
- ※日本国内で使用する場合には必ず100V-120Vの位置で使用する。

220V-240V地域で使用する場合

スイッチ図

AC220-240V ↔ 100-120V



220V-240Vの位置に合わせる。

100V-120V地域で使用する場合

スイッチ図

AC220-240V ↔ 100-120V



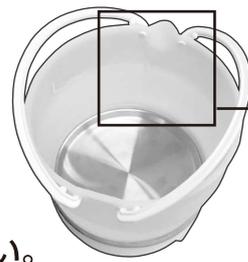
100V-120Vの位置に合わせる。

2)本体を安定した場所に置き、折りたたみ可能なシリコン部分を全て引き出す。本体を押しえプラグの根元を持って電源コードを本体とコンセントに確実に差し込んで装着する。

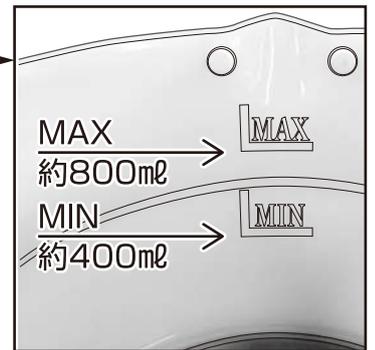
- ※本体コードを本体へを斜めに差し込んだり、接続状態で上下左右に無理な力を加える等、コネクターへの負荷はかけないでください。
- ※各接続端子内部への導通性異物や液体の混入・付着がないことを必ず確認してください。電源スイッチを必ずOFFにしてから接続してください。
- ※コード接続端子部の変形や導通性の異物(金属片・鉛筆の芯・ピン・砂など)または液体(汗・化粧水・飲料水等)が付着した状態でのご使用は端子間が短絡(ショート)し発熱や焦げの原因となり大変危険です。取り扱いには十分ご注意ください。また異変があった場合はご使用をおやめください。

# 使用方法

- ※食品や調理内容によって使用方法は異なります。下記は一例です。
- ※調理時間は入力電圧、水量、容量、水温、環境により異なります。
- ※食品によっては本製品をご使用になれません。汁物以外の調理はできません。
- ※ふたを開けるときは取っ手をそっと持ち上げてください。押しとシリコン部が変形して大変危険ですので押さないでください。



水位目盛刻印



- 3) 使用する前に1)2)の項目を確認したのち、調理する食品に合わせて、本製品に水を注ぐ。必ず水位目盛りの確認をして、適切な量を注ぐ。お手持ちの計量カップ等をご準備いただき、正確な水量を計量してください。

## 《インスタント袋麺をゆでる》

材料 (1人前)  
袋麺1袋 85g  
水 400ml

★1回1杯分まで調理可

- 4) 本製品に水を400ml入れ、しっかりと蓋を閉じてからダイヤルスイッチをMAXに合わせる。
- 5) 沸騰後、必ずスイッチをOFFにし、高温蒸気に注意しながら、ふきんやミトンを使用して蓋を開ける。
- 6) 熱湯の湯はねに注意しながら、ゆっくりインスタント麺を入れる。
- 7) 麺を入れたら再びダイヤルスイッチをMAXにし、蓋をしっかりと閉じた状態で5分から10分ほど茹でる。
- 8) 茹で終わったらスイッチをOFFにして電源コードをコンセントと本体から抜く。
- 9) 高温蒸気に注意しながら、ふきんやミトンを使用して蓋を開け、器に移して完成。

## 《ご飯を炊く》

材料 (1合:茶碗2杯分)  
白米(無洗米可) 1合  
水(炊飯時) 200ml  
水(浸水時) 200ml

★1回1合分まで調理可

- 4) 白米を1合分洗米する。※洗米は必ず別の容器でおこなってください。本製品で洗米しますと、鍋底に凹凸や傷がついて変形や故障の原因となります。無洗米の場合は5)へ。
- 5) 洗米した白米または無洗米を水200mlと合わせて30分ほど浸水させる。
- 6) 30分後、本製品に白米と水200mlを入れ、しっかりと蓋を閉じてからダイヤルスイッチをMAXに合わせる。途中、空焚き防止機能が複数回働きますが、そのまま蓋を開けずに蒸らしをしながら40分間炊飯する。※P6の空焚き防止/過熱保護機能参照
- 7) 40分後、スイッチをOFFにして電源コードをコンセントから抜く。
- 8) 高温蒸気に注意しながら、ふきんやミトンを使用して蓋を開け、良くかき混ぜたのち、器に移して完成。※ご飯の芯を感じる場合は蒸らし時間を延ばしてください。

## 《レトルトを温める》

材料 (2人前)  
レトルト2袋 200g×2  
水 200ml

★1回2袋分まで調理可  
★1袋調理時も水は200ml

- 4) 本製品に水を200ml入れ、しっかりと蓋を閉じてからダイヤルスイッチをMAXに合わせる。※レトルト袋の全体が湯に浸かっていなくても、熱伝導により食品は温められます。200ml以上の水を入れなくてください。
- 5) 沸騰後、必ずスイッチをOFFにし、高温蒸気に注意しながら、ふきんやミトンを使用して蓋を開ける。
- 6) 熱湯の湯はねに注意しながら、ゆっくりレトルト袋を袋のまま熱湯に入れる。
- 7) 再びダイヤルスイッチをMAXにし、蓋をせずに5分から10分温める。※湯はねに注意してください。
- 8) 温め終わったらスイッチをOFFにして電源コードをコンセントと本体から抜く。
- 9) 高温蒸気と袋の熱に注意しながら、レトルト袋を取り出して開封し、器に移して完成。

## 《野菜を蒸す》

材料 (1人前)  
野菜 200g  
水 200ml

★1回200gまで調理可

- 4) お好みの野菜を1人前(約200g)用意する。※熱の通りにくい野菜(大根や人参、じゃがいもやかぼちゃなど)は小さめにカットしてください。
- 5) 本製品に水を200ml入れ、付属のトレーを水平にセットする。

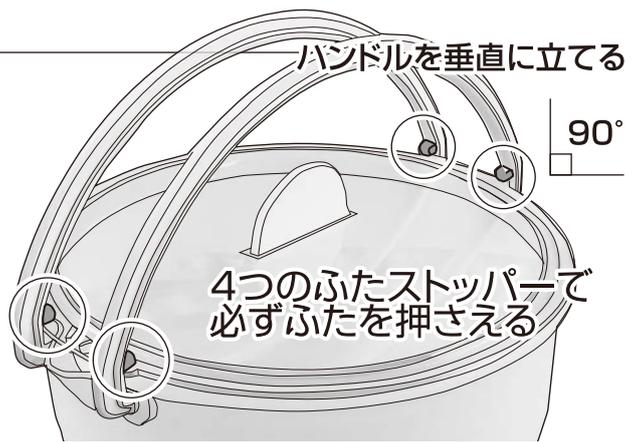


- 6) トレーの上に野菜を乗せて、しっかりと蓋を閉じてからダイヤルスイッチをMAXに合わせる。
- 7) 20分後、スイッチをOFFにして電源コードをコンセントから抜く。
- 8) 高温蒸気に注意しながら、ふきんやミトンを使用して蓋を開け、器に移して完成。

## 《熱湯の注ぎ方》

本製品の注ぎ口から熱湯を器などに注ぐ際は、ふたと本体の注ぎ口の位置を合わせてからしっかりとふたを閉じ、本体ハンドルを2本とも垂直に立て、ふたストッパーでふたがしっかりと押さえられていることを確認してから、本体ハンドルを必ず2本持った状態で注ぎ口の方向へ製品を傾け、熱湯を注ぎます。

※必ずふたストッパーでふたが押さえられているか確認して、注ぐときは製品を傾けすぎないでください。



## お手入れの仕方

※使用後は必ず本体の熱が完全に冷めた状態で作業を開始すること。

※みがき粉、たわし、ベンジン、シンナーなどは使用しないこと。

### 《本体鍋内部/透明ふた/付属トレイ》

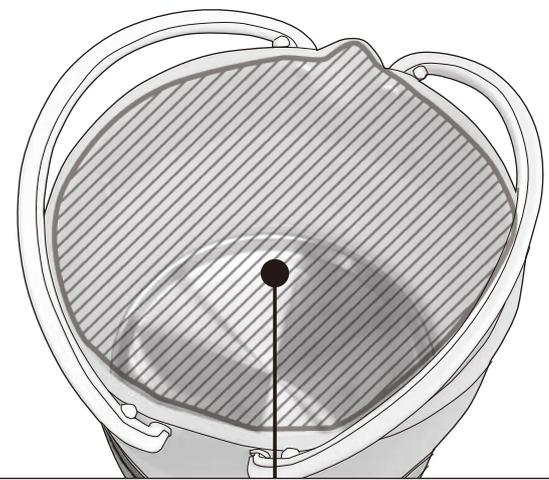
1) 電源スイッチを必ずOFFにし、電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを本体から抜く。

2) 本体鍋内部に廃棄する食品が残っている場合は、キッチンペーパーやスプーン等できれいに取り除く。

※白米を炊いた後の鍋底の米が取り除きにくい場合は、鍋にMAX容量までの水を注ぎ、鍋内部を数時間水に浸けてから取り除く。

3) 本体外部に水がかからないよう注意しながら、台所用中性洗剤を使用してスポンジなどのやわらかい物で洗う。

4) 完全に乾かしてから保管する。



本体は鍋内部のみ丸洗い可能

### 《本体外部》

1) 完全に冷めてから、やわらかい布で汚れをふき取る。

2) 本体外部の取り除きにくい汚れは、キッチンペーパーやティッシュペーパーに少量の台所用中性洗剤を染み込ませて取り除き、水を染み込ませたキッチンペーパーやティッシュペーパーで優しく拭き取り、丁寧に乾いた布で拭き取る。

※洗剤や水分が残らないように十分に注意して作業する。



リング部より下は洗えません

### 《保管時の注意》

※子供の手の届かない所に保管し、使わせない。

※浴室内や湿気の多い所や、水のかかりやすい場所に置かない。

※使用後は本体の水抜き穴から水が出てくる可能性があるため、濡れても良い場所で一時保管し、完全に水分を拭き取ってから保管する。

※シリコンは素材の特性上、製品に食品の色や匂いが残る場合があるため、しっかりと洗浄したうえで、陽の当たらない場所に保管する。